④ 操作早見表

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。 この早見表は、すぐに見られるよう保管してください。

* 取扱説明書は、ブラザーソリューションセンター (http://support.brother.co.jp/) から ダウンロードすることができます。

次の表に示すように、カットする素材に適したマットと刃を組み合わせて使用してください (お買い上げいただいた製品に付属していない場合は、別売品を購入してください。)また、刃の出し量やカット圧力も調整してください。

✓ マットの選択

• この表は、一般的な目安です。実際に貼る前に、同じ素材で必ず試し貼りを行ってください。

			マット ✓ * 表面が滑らかな紙 を切るとき			布カット用シート	
			カッティングマット (紫・青緑色)	中粘着カッティング マット (ピンク・青緑色)	弱粘着カッティング マット (青緑色)	アイロン接着シート (白色剥離紙)	布用粘着 サポートシート
素材/厚さ(g/m² (mm))							
紙	コピー用紙	80 g/m ² (0.1 mm)	0		√		
	スクラップブッキング用紙 (薄い)			✓*	✓		
	スクラップブッキング用紙 (普通)		✓	✓	√*		
	カードストック (薄い)	200 g/m ² (0.25 mm)	✓	✓	✓ *		
	カードストック (普通)	280 g/m ² (0.35 mm)	✓	✓			
	ベラム、トレーシングペーパー	0.07 mm		✓	✓		
	ボール紙 (薄い)	280 g/m ² (0.35 mm)	✓				
	ボール紙 (厚い)	400 g/m ² (0.5 mm)	✓				
布	薄いコットン生地 (キルトピース用)	0.25 mm	✓				✓
	薄いコットン生地 (キルトピース以外)	0.25 mm	✓			✓	
	フランネル (キルトピース用)	0.6 mm	✓				✓
	フランネル (キルトピース以外)	0.6 mm	✓			✓	
	フェルト	1 mm	✓			✓	
	デニム 14 oz	0.75 mm	✓			✓	
その他	プラスチックシート (PP)	0.2 mm	✓	✓			
	ビニール	0.2 mm	✓	✓			
	ゴムマグネットシート	0.3 mm	✓	✓			
	ステッカー、シール	0.2 mm		✓	✓		

素材をマットに貼る

ラメや金属箔など、表面から剥離しやすい装飾が施された素材は、使用を避けてください。そのような素材を使用した場合は、スキャナーガラスを掃除してください。

■布の場合

上の表を参考にして、布カット用シートを使用し
● てください。詳細については、シートに付属して いる説明書を参照してください。



アイロン接着シート:

- 布を補強することで、さまざまな模様がカットで
- 布の裏面に接着シートが残るため、布の風合いが 変化することがあります。
- * カッティングマットを使用してください。裏面にアイ ロン接着シートを貼った布を、布用粘着サポートシ ートを貼ったマットに貼らないでください。

布用粘着サポートシート:

- カッティングマットに貼ると、マットの粘着力が高 まります。
- 模様の形によっては、きれいにカットできないこと があります。

● ■ 紙の場合



保護シートをはがします。 * はがした保護シートは捨てないでくだ

- * 粘着力を保つために、使用後は保護シー
- トをマットに貼って、マットの粘着面を保 護してください。



マットの接着面に 素材を貼ります。



2

ります。

むらなく、しっかりとマット に貼ります。

* コピー用紙や表面が滑らかな紙には、弱粘着カッテ ィングマットを使用してください。カッティングマット

を使用すると、マットの粘着力が強いため、素材がマ

ットに貼りついて、マットが使用できなくなることがあ

しわやめくれがないこと を確認してください。

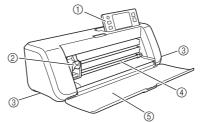
素材をマットに貼る前に、

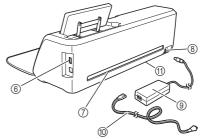
マットの接着面の端を使っ

て試し貼りをしてください。

重要

各部の名称





①操作パネル ②キャリッジ ③取つ手

⑤フロントトレイカバー ⑥USBポート

- ⑧電源ジャック ⑤ACアダプター ④マット送り
 - ⑩電源コード

⑦スロット

⑪スキャナーガラス(本体底面)

brother

✓ 刃(ホルダー)

• この表は、一般的な目安です。実際にカットする前に、同じ素材で必ず試し切りを行ってください。

? ? ?			刃の出し量 (ホルダーの目盛)	カット圧力の 設定値	ホルダー(刃)	
	?		(2)	ホルダー (青緑色)	厚物用ホルダー (紫色)	
⊩	素材/厚さ(g/㎡ (mm))		3	-1	√	
ı	コピー用紙	80 g/m² (0.1 mm)	3.5	-1	√	
	スクラップブッキング用紙 (薄い)	120 g/m² (0.15 mm)	3.5	0	∨	
	スクラップブッキング用紙 (普通)	200 g/m² (0.25 mm)	4	0	∨	
紙	カードストック (薄い)	200 g/m² (0.25 mm)	5	0	∨	
	カードストック (普通)	280 g/m ² (0.35 mm)	3	0	√	
	ベラム、トレーシングペーパー	0.07 mm	-	-	<u> </u>	
	ボール紙(薄い)	280 g/m² (0.35 mm)	5.5	0	√	
	ボール紙 (厚い)	400 g/m ² (0.5 mm)	7.5	4	√	
	薄いコットン生地 (キルトピース用)	0.25 mm	4	4	✓	
	薄いコットン生地 (キルトピース以外)	0.25 mm	4	4	✓	
布	フランネル (キルトピース用)	0.6 mm	6.5	4	✓	
נור	フランネル (キルトピース以外)	0.6 mm	6.5	4	✓	
	フェルト	1 mm	5	5		✓
	デニム 14 oz	0.75 mm	5.5	6		✓
7	プラスチックシート (PP)	0.2 mm	4	0	✓	
その	ビニール	0.2 mm	4	0	✓	
の他	ゴムマグネットシート	0.3 mm	5.5	0	✓	
IL.	ステッカー、シール	0.2 mm	4	0	✓	

刃の出し量を調整する



保護キャップを取り外し

* 使い終わったら必ず刃を

ホルダーの中に収め、保

護キャップを装着してく

ます。

ださい。





キャップを右側にいっぱいまで回し て、刃を最大量まで出します。

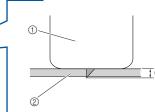
お願い -

• 刃の出し量を調整したら、試し切り を行ってください(このガイドの裏 面を参照してください)。



上の表に記載されている数値に従って 設定してください。

* 調整してもきれいにカットできない場 合は、メモリを0.5ずつ大きくして調整 してください。一度に0.5以上メモリを 大きくしてカットすると、刃が出すぎる ため、折れるおそれがあります。刃が折 れると、カットできなくなります。



- ①ホルダーのキャップ(刃量調 整ヘッド)の先端
- ②カットする素材
- ③刃先の長さ
- * 刃がホルダーからわずかに出 る程度でもカットできます。 刃の出しすぎは、刃が折れる 原因になります。

カット圧力を調整する

* 刃の出し量を調整してもきれいにカットできない場合は、カット圧力を強くしてください。













ホルダーを取り付ける



電源を入れます。



ホルダー固定レバーを上 げます。



ホルダーをキャリッジに差 し込みます。



ホルダー固定レバーを押し 下げます。

試し切りをする

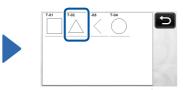




「模様」を選びます。



「試し切り」キーを押します。



試し切り用の模様を選びま



「セット」キーを押します。



模様の配置を確認します。



手でマットを水平に保ちな がら差し込みます。

* マットが左右の送りロー ラーの下に当たるように セットします。

切りくずを掃除します。

* 刃を手で触らないでください。



「送りボタン」を押して、 マットを挿入します。

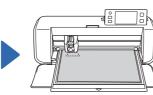
4



「カット」を選びます。



「スタート/ストップボタン」を押して、 カットを始めます。

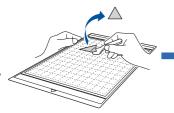




「送りボタン」を押して、マットを排出します。



素材をはがします。



選択した模様をカットする







「模様」を選びます。



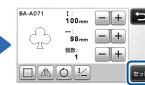
模様カテゴリーを選びます。



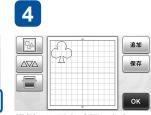
3

2





模様を編集します。



模様の配置を確認します。



必要に応じて、模様の配置を 変更します。



「試し切りをする」の 手順3以降を参照して、 模様をカットします。

「ダイレクトカット」機能を使って素材に描かれた模様をカットする



「ダイレクトカット」機能: オリジナルの手描きイラスト などをスキャンして、その外形「スキャン」を選びます。 をカットできます。





「ダイレクトカット」を選び ます。



素材(スタンプを押した紙、印 刷した紙やステッカーなど) をマットに貼りつけます。

8



5

「送りボタン」を押して、マット を挿入します。



「スタート/ストップボタン」を 押して、スキャンを開始します。



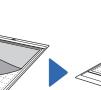
「OK」キーを押します。



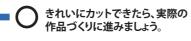
ます。

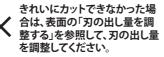


「OK」キーを押します。



切り出した模様をスパチュラで はがします。







「カット」キーを押します。



「スタート/ストップボタン」を押 して、カットを開始します。

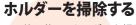


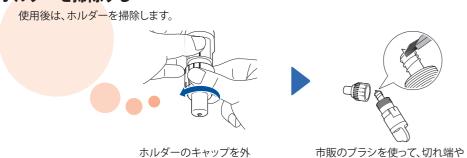
「送りボタン」を押して、マットを 排出します。



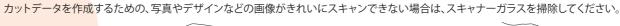
素材をはがします。









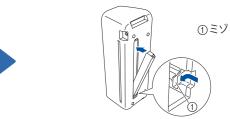




電源を切り、操作パネルを収納します。 本体の底部にあるつまみを押しながら、 カバーを引き上げます。



やわらかく繊維がでない布を水で濡ら して固く絞り、底面の内部奥にあるスキ ャナーガラスを拭きます。



取り付け口のミゾにカバーの突起部分をはめ込んだ あと、カバーを本体へ取り付けます。 * 掃除のあとは、テストスキャンをしてください。